

第42回ゴミパイプライン協議会

会議名	: ゴミパイプライン協議会
開催日時	: 2023年2月11日(土) 10:00~11:30
場所	: 芦屋市環境処理センター会議室
参加者	
利用者の会より	: 利用者の会、友田副委員長(司会進行)、利用者の会、 利用者の会、利用者の会
市より	: 大上部長、尾川主幹、荒木係長、永宗課員、林課員
共同企業体より	: 【TMES株式会社】横山大阪副支店長、本岡部長
傍聴者	: 0名

利用者の会	<p>皆様、おはようございます。定刻となりましたので、第42回ゴミパイプライン協議会を開催させていただきたいと思っております。早速、議題1パイプライン運転報告について、TMESさんのからよろしくお願いします。</p>
TMES	<p>いろいろなトラブルが出ているのですけれども、この中でナンバー2ですけど、こちらが、ブロワ共通補機盤の中の停電検出装置という装置が故障いたしまして、ちょっとシステム異常を出してしまった形になります。</p> <p>それで、この中の部品の代替部品がないので、新しい部品を取り寄せまして、1月24日に新品と交換しまして、このトラブル自体は対応済みという形で、今後ないように、また引き続き点検をし続けていこうかなと思っております。</p> <p>それで、件数ですが、令和4年が12件に対して、令和3年が54件。令和2年が2件で、令和3年度から比較すると、令和4年は12件だったので、比較的件数が少ないのではないかなと思っております。</p> <p>あと、その他については、いつもどおりという言い方も変ですが、トラブル的には、主だったものは2番という形で御報告させていただきます。</p> <p>次に、利用者からの連絡対応という形で報告させていただきます。</p> <p>まず件数から、令和4年が11件に対して、令和3年が14件、令和2年が10件で、件数的には減っております。主な原因は、連絡の対象が、カギが主な原因という形になります。</p>

	<p>先ほど写真で写っていたのですが、2、1、12041があるのですが、これが7番に該当するのです。ナンバー7のバケット下にごみ詰まりで、ごみが要は引っかかってしまっていますという形です。</p> <p>黒いごみ袋を使っておりまして、中が何だか分からないですけども、やはり衛生面とかを考えると、私たちのほうでも中のごみ袋まで開けて確認というわけまではできませんので、中に何が入っていたかというのは分からないですけども、一応こういった形で、ごみ詰まりが発生しております。一応、これは現地で対応して、取りあえず復帰はしております。</p> <p>あと、主にカギ。カギが主な原因という形になっております。</p> <p>3枚目、巡回及び定期点検で発見された不具合という形で、12月1日から1月31日までの間に、一応12件発生しております。</p> <p>主だったものは、やはりショックアブソーバーの不良でしたりとか、コインマスターに関してカギが回らないということで、コインマスターの交換で対応はいたしました。取りあえずパイプラインの運転報告は、以上となります。</p>
利用者の会	ただ今の御説明に関しまして、御質問等があればお願いします。
利用者の会	利用者の会、大田です。まず、システム異常対応で、2番目のブロウの異常で、部品を1月26日で交換したということですけども、費用的にはちょっと心配しておったのですけれども、どれぐらいで済んだのでしょうかね。
TMES	一応、こちらの労務費とかその辺に書かせていただいていると思うのですが、4万8,000円ぐらいかかっておりまして。一応、これ部品代込みの値段という形で、こちらで対応させていただいたという形になります。
利用者の会	それ以外にございますか。
利用者の会	利用者の会の春木です。御苦労さまです。これ、今ふと思ったのやけど、年度ごとの発生件数なんやけど。これ、今まで逆に書いてたん違うのかな。一瞬見間違いやけど。従来やったら、たしか令和2年、令和3年、令和4年と書いていたと思うのですけど。私、いつもそうやって見とって。今見ていたら2件とか、大分減ったと思うたら、違うねん。令和2年が2件ということやね。
TMES	表記の順番ということですよ。要は、令和2年が一番左に来ていたのではないかという御指摘ですよ。

利用者の会	違うかった？これでよかったのかな。ちょっとぼけてきているのかな。
TMES	シート編集は期初から変えてなかったと思いますので。
利用者の会	やっぱりバケット下にごみ詰まりとか、カギなんかもね。それ、やっぱりまだまだ残っているのね。
TMES	そうですね。前にもお話しさせていただいたとおり、ゆっくり開けて、入れたらゆっくり閉めて、こういう動作という形が一番トラブルを防げるということだとは思うのですけども。
利用者の会	ここに書いているバケット開かへんとか詰まっているのは、さっきの絵、あれが全てです。引っかかっているということ、全部。途中で止まって、そこへ乗っかっていったということではない。
TMES	5、6、7のことですね。
TMES	全部このパターンで。
利用者の会	全部、これ。
TMES	ごみがたまり過ぎてのパターンじゃないですか。
利用者の会	たまり過ぎてね、途中で止まって、そこに乗っかっている。それはない。全部これなわけね。
TMES	この報告ではそうですね。
利用者の会	あの袋が大きいということない。
TMES	でも、入る物を入れられているので。
利用者の会	かなり大きいから、余裕を持って並べていて。
TMES	ふかふかしていると、ちょっと。
TMES	入れて、ぱっと膨らんじやうと、ちょっと落ちるのに引っかかって、時間かかってみたいなイメージだと思うのですけど。
利用者の会	あの角に引っかかるのやね、このバケットが。
TMES	そうですね。こういうところの。
利用者の会	詰め込んだということではない。
TMES	さすがに、ちょっとそこまでは分かりかねないですけど。
TMES	詰め込み過ぎると、多分落ちないですから。
TMES	あの箱の中にとどまっっていて、閉めても落ちない状態になると思うので。

利用者の会	バケットに引っかかりがあるとか、そうなのではないの。
TMES	ないです。
TMES	ただ、あの背面にはショックアブソーバーが少し飛び出しているんで、ここに引っかかるケースはあります。
利用者の会	こんなのは引っかかるというのは、ちょっと。
利用者の会	信じられないけどな。
TMES	バケット自体には、その凹凸部分はないので。
利用者の会	完全に落ちきる前に、閉めてしまったと。
TMES	挟まってしまう。
利用者の会	1回上がったから、引っかかっているのと違うの。
TMES	ちょうどあのバケットの背面には、ショックアブソーバーとか突起物が少しあるので。
利用者の会	ほんだら、こう入っとるやつを入れるときには、ぱっとやったほうが、ぱっと落ちるような気がするのやけどね。
TMES	それで落ちたのを確認して、また開けて入れてくれればいいですけど、なかなかガンガンみたいなことをやられちゃうと、また引っかかったりするというイメージだと思うんですけど。
利用者の会	私ら3個ぐらい持って行って、前も言うたけど。開けて、1個入れて。最後、早く閉めんと。
TMES	そうです。
利用者の会	落ちる音がして。結果、落ちたなと思ったら、またこうで。この繰り返し。完全に閉め切り、閉め切ってないですわ。途中でもうポトンと落ちる音がしたから、またバケットを。
TMES	そうですね。スムーズにぱとと落ちるのを確認。ちゃんと利用されている方で、ちゃんと落ちるのを、音を確認してから、また開けて入れるみたいなことをしていただくと、多分、トラブル自体は非常に減ると思うんですけど。
利用者の会	この辺がすっきりせん。これがバケットは毎回あるけど、投入口によって回数とかそんなの分かるのかな。
TMES	詰まりが出た回数は分かります。記録を追えます。

利用者の会	投入口ごとの。
TMES	分かります。
利用者の会	それ見てもうて、特定な場所にそういうことが起こってないかとか。
TMES	特定の投入口で、その事例がないかということで。
利用者の会	そうそう。ちょっと調査というか対応というか、その辺、また別途やっていかんと、恐らく住民に伝わらないと思うのです。だから、またそれお願いしたい。投入口を。
利用者の会	昨日はエクセルのデータを送らせてもらったので、あれ4月から1月31日までの全部の。
利用者の会	そうですね。まだちょっとよう見てない。
市	4月から1月分まで全部、エクセルデータとして送らせてもらっているのです。それで投入口。
利用者の会	さすがに投入口も。
利用者の会	全部出ます。
利用者の会	林さん、それ見て、何か気がついたことない？ せっかくデータ、そうやって集計したんやったら、何らかの気がついたこととかはないですか。
市	ごみ詰まりは全体的にあるのと、僕はこのトラブルより。
利用者の会	何か方策が。データせっかくまとめたんやったら、方策をしてもらわんと。
市	難しいのですよ。
利用者の会	いや、難しいからこそ、やらなあかん。
市	カギ穴異常はちょっと減っている。以前、中さんからシール貼っていただいたやつ。あれはちょっと減少して、あつちは減少に振れているなという感想としてはあるんですけど。
利用者の会	投入口に貼ってくれているところあるからね、あれは物すごく分かりやすい。
市	あれは分かりやすかったです。
利用者の会	あれ、全部やってないからね。
市	そうですね。あつたところ、あつたところ、ポイントポイントで押さえながらシールを貼って。あれは逆に、私のところも貼りたいというお電話がかかってくる時があります。

利用者の会	そらそうやと思う。
市	この対策をね。
利用者の会	せっかくデータをまとめたんやったら、ただまとめるだけやなしに、何らかの方策を書いてくれなかったら。ここで言ってもうたらね。ほんだら、そうなんのやって。
市	前もちょっと物を、実際、バケツとか御用意させてもらって、御説明させてもらったと思うのですけれど。結構ね、対策が難しかった。
利用者の会	いや、何でもええやて。こんな感じ、こんな感じ、最近。
市	先ほど、TMESの横山さんからおっしゃっていただいたように、ゆっくり閉めるとか。ほんま3つでしたか、前。ゆっくり閉めると。
TMES	そうですね、あの3つでしたね。ゆっくり開ける。
利用者の会	それは聞いたから、もういいのやけどな。
TMES	もういいのですか、いや。
利用者の会	あれ、ちょっとすっきり来んわけや。そやから、投入口ごとに何らかのあれがあるのやと思う。この投入口、ちょっと多いでとかね。
市	その投入口ごとのランキングということですよ。
利用者の会	そうそう。それがあつたら、そこの住民に、またそれを訴えかけたらいいから。またやるとか、いろいろ考えたらええことで。
市	それ、年間でランキング作っても面白いかもしれないですよ。
利用者の会	せっかくこれ、何とかしてもらえたら、何らか生かさんと。
利用者の会	よく分からないのが、行って引っ張り戻しとるわけですよ、これね。
市	そうですね。この袋の遊び分が引っかかってしまうのでしょうか。
利用者の会	逆に、軽いごみのときに起こりやすいになるのか、ビニール袋が小さいちゃけりゃ引っかからんけど、大きくてがばがばしとるから来ると。
TMES	そうです。
利用者の会	大きな袋で入れるのをやめてくださいと。今回、あの指定袋だったら、15リットルのやつに必ずしてくださいって、そういう話になると。これ、ちょっとばかでかいやつで。
利用者の会	ばかでかいから、余裕があるから引っかかりますって。
市	多分45リットルとかかもしれないですよ。

利用者の会	そうそう。そやからね、考えられる原因を出して。そしたら、住民にね、いや、こんな大きな50リットルぐらいの袋に入れたら駄目ですよとかね、いろいろ具体的なことを言えるから。
利用者の会	こんな大きな袋で入れる場合には、必ず落ちることを確認してくださいとかね。違うのやったら、その辺の方策はね。大きいゴミ袋持ってきたと思ったとき、そのときだけは注意しなきゃいけないですからね。
市	そうですね、入れたらあかんことないので。
利用者の会	そうそう。
市	先ほど春木さん言われたように、落ちた音を確認するとか。
利用者の会	大きな袋に何袋か入れてきてね、小さいのをちょちよと、最後にちょつと残ったやつで縛ってこうする。それが引っかかったから、こうしてくれとか言うとかね。
利用者の会	剪定の枝が広がったとか。あと、軽いやつは必ずあるのですよね。
市	あります。
利用者の会	軽いやつでぎりぎりだったら落ちないので、私、時々揺らすのですけどね。それで何回かで落ちる。だから、そういうパターンがあると分かる。こういうときには注意しましょうというのが、何か出したら。もうちょつと調べてから。
市	そうですね。
利用者の会	見てみてよ。
市	分かりました。
利用者の会	極端に言うたら、これ見て、この写真を業者に送って、こんな大きな袋にちょこつと入れて、ぶさぶさの状態に入れたら引っかかりますよとか、頼みますわ。
市	点検、TMESさんでいろいろ、僕ら確かにやっていくん、皆さんと、前みたいに物とか見ながら、話していけたらなと思います。
利用者の会	ですから、次見つかったときは、こういう特徴をね。大きな袋だったとか、軽いやつだったとか、ちょつとあれば、注意点を準備してもらって。それで共通項を見つけていけばいいかなと思います。
利用者の会	具体的な対応として、今、上に掲示板に貼っているじゃないですか。
市	貼っています。
利用者の会	あれ1年以上たつので、こっちに変えませんか。確かに今聞いたら、今ま

	で3点注意があったけど、今日は軽い袋とかもらったので、4点ぐらい書いて、写真つけて、上にもう。
市	送っていただいたやつ、TMESさんに頂いて、あれで2年ぐらいか。令和3年4月から貼っていますので、大体。
利用者の会	最近は、誤投入したって連絡はない。
市	ないです。
利用者の会	もう何年もなる。
市	そうですね、ないですね。僕が持っているやつは、基本的にうちにかかってきたとしても、断るように言っています。
利用者の会	いや、かかってきたん。
市	かかってきたとしても、断ってくださいって。
利用者の会	データとして出ないでしょうね。もらっているけれど。
市	非常に諦めてくれていると思いますよ。
利用者の会	だから、あれは大体機能している。
市	あれは効果があったと思います。
利用者の会	では、毎月これがある、2か月に一遍ずつあるので、そろそろ手をつけて。
市	データのそれを打つような形で。
利用者の会	利用者の会の皆さんに言って、紙に書いて渡しているのですが、なかなかそれでも浸透しないです。だから、やっぱり上に。恐らく全体的な話なので。
市	まだ、そこまでいけるが、一回話にしてみますか。
利用者の会	たたき台を作ってもらって、その点、こっち側でああでこうで。
利用者の会	調査してもうて。
市	はい。
利用者の会	それ以外、大田さん、どうぞ。
利用者の会	システム異常のところ、令和3年が54件、令和4年が12件、TMESさんの努力によって、こういう数字になつとるのか。それとも令和3年のときに、どっと膿が出て、令和4年になったら、ちょっと少なくなったと。
TMES	令和3年度につきましては、弁のちょっと開閉異常が、少し実は多かった傾向がございます。当然、異常が出る、出た後は点検も励行していました

	<p>し。その辺の効果も少し数字に出ているのかなと。センターで直ってしまうような軽微な開閉異常が多かったと思います。令和3年度です。</p>
利用者の会	<p>それ以外にございますか。なければ、議題1-2、資料に関しまして、運転方法変更の改善提案、TMESさんから御説明をお願いいたします。</p>
TMES	<p>今、環境問題がクローズアップされておりまして、当社、TMESでもSDGsに協賛していることもありまして、パイプラインの運転時間を最適化させて、今使っている電力量を少し下げて、地球環境に配慮した運転をしていこうかなと考えておりまして、こういった検討案という形で提案をさせていただきました。</p> <p>まず現況が、朝、定時運転させていただいて、昼は満杯の投入口が6か所で満杯運転。夕方が、一部マンション及び満杯の投入口の運転という形で、現状運転させていただいているパイプラインプロワの運転ですが、下にも書かせていただいているのですが、朝の定時運転では、満杯ではない投入口も収集しています。定時運転の対象投入口がパイプラインのほぼ全域であるため、電力量の消費ロスが大きいと書かせていただいているのですが、スカスカの投入口のやつも、全域で今の状態では吸っている形なので、電力消費量のロスが非常に大きい形になっております。</p> <p>それを、検討案という形で、こちらで変えさせていただきたく、提案させていただきたいのが、朝は定時運転という形でやります。</p> <p>ここに書いてあるのですが、該当する投入口を運転という形で、一部投入口を除外しながら、定時運転を行うという定時運転方法を提案させていただきます。昼間は、地域別満杯運転という形です。地域1、地域2、地域3の3か所で分けまして、地域1の場合は、高浜の2から9、新浜町、浜風町、満杯6か所で運転。地域2の潮見町と緑町と若葉町も満杯6か所運転。地域3は、満杯3か所で、手動で引いてくる形の運転に、地域別満杯運転という形でやらせていただこうかなと提案させていただきました。</p> <p>夕方ですが、誤表記というか、一部紛らわしい表記がございます。夕方、一部マンション及び満杯の投入口の運転という形で書かせていただいているのですが、こちら、非常に表記が分かりづらくて申し訳ございません。</p>

一部マンションの及びがなくなって、満杯の投入口の手動運転が分かりやすい表記なのかなと、今、標示されている、及びお手元にある資料が非常に分かりづらい表記で資料をお渡ししてしまって、申し訳ございません。

住民の方々に配慮した利便性の維持と地球環境に配慮した電力量の提言で、この2つを目指しながら、この検討案で運用させていただければなと思っております。

次のページ、検討案についての御説明で書かせていただいております。

- ① 検討案では前年度電力量からの提言を目標としております。
- ② 満杯運転は「パイプライン地域全域で投入口が6か所満杯で適用」から「地域別投入口が3または6か所満杯で適用」へ変更いたします。
- ③ 現状行っているセンタードラム夜間定時排出運転は作業員が対応可能な時間帯となる昼間任意排出へ変更いたします。排出時間帯ですが、現状が21時から22時30分で排出しているものを、検討案では作業員が対応できる昼間に、13時から15時の間にドラムを動かして、ごみを出すという作業に変更させていただきたいなと思っております。
- ④ パイプライン協議会・芦屋市、双方の了解が得られれば試験的に運用を計画しております。もちろん、了承を得られてからでないと言えないと思いますので、一応検討案としてオーケーが出れば、計画的に、試験的に運用をしていこうかなと考えております。

最後書かせてもらったのですが、地球環境維持のため、電力量の提言だけを目的とすれば定時運転をやめ満杯運転を行う方法が最も電力量を削減できる結果となりますが、ブロワ発停回数との絡みもあり現実的ではなく、昨年行わせていただきました「各投入口のごみ量調査結果」及び「今までの業務から蓄積された過去のデータ」を基に住民の方々の利便性を加味し検討(案)といたしましたという形で御説明をさせていただきました。以上となります。

利用者の会	御質問、山口さん、どうぞ。
-------	---------------

利用者の会	<p>利用者の会の山口です。</p> <p>今、御説明というページ、④パイプライン協議会・芦屋市にプラス利用者の会を追加してください。23日に開きますので、そこで私が説明します。</p>
TMES	はい。
利用者の会	<p>それから、ワーキンググループでもいろいろと質問したのですが、まだ私のほうでよく分かんのが、昼の地域別満杯運転。これをやって、電力量は減るとい論理ですけども、単に今まで全体で6つ赤がつけばごみを引いていたのですけど、それを3つに分けたので、利用者の不便性を増す。そのために電気量が減るといことであれば反対は出ると思うので、その辺、もう一遍分かりやすく、何故3つに分けたほうが電気量は減るのかを聞かせてください。</p>
TMES	<p>満杯運転を地域別に特に分けなくても、満杯を出たときに収集をかけるという意味では差はないですが。地域によってさせていただいたら、先ほどブロワの発停回数が少しはらみまして、全域で対象に6か所、満杯が出るたびに発停していると、回数が1回運転して、1時間ないし1時間半ぐらいは次の運転まで空けたいのがありますので。これはブロワの実際、電動機の保護のためです。温度が上がり過ぎちゃって、寿命が短くなる問題が起きるのです。この地域で分けさせていただく案を。</p>
利用者の会	<p>私の理解では、ブロワが今2つあるので、3つに分けたほうが、6になったときに、赤ランプがついたときに、2つとも動かさないといかん。3つに変えると、1個だけで動かすというので、電気代が減るか理解をしています。</p>
TMES	地域1は系統が出ます。1系統というのですかね。
利用者の会	そうですね。
TMES	<p>1系統のブロワで運転。2と3は2系統、大きく分ければという考え方になるのです。この地域分けがないと、1と2が3つずつ出る、例えば満杯がですね。1系統と2系統。ブロワはその都度、1系統も2系統も起動しないといけなくなる。ちょっと分かりにくい。起動回数は、そういう意味ではすごく多くなってしまふ。少し弊害といいますか、問題がございます。</p> <p>これは、センターの構造も絡んでいるのですけど、大きくは1系統、2系統で、2つの系統で全体の地区を収集しているので。</p>

	<p>これまで現在の運転でも、1系統、2系統、区別なく、南芦屋浜で1か所、西地区で2か所、東地区で3か所出れば6か所。これで収集開始になるのですが、実態は1系統を3か所でもブロワ起動しないといけない。2系統が3か所でブロワを起動しないといけない。</p>
利用者の会	<p>要するに、今までだったら2台。1台動かして、またこっち動かしてあるよと。これにすると、1台だけ動かしたら、取りあえずいけますよという話でしょう。</p>
TMES	<p>はい。</p>
利用者の会	<p>ただ、ブロワの発停回数が減るわけですね。</p>
TMES	<p>減らしたいという。</p>
利用者の会	<p>1日分のブロワの発停回数が減るわけですね。</p>
TMES	<p>はい。</p>
利用者の会	<p>ブロワは、最初の起動電力が電力をめちゃくちゃ使います。だから、ブロワの発停を減らしたら、起動電流のばかでない。その辺は、エアコンが最初言われて、皆さんが頭の中に入るとるから分かると思うので、ブロワの発停回数を少なくして、起動電力を減らすことによって、電力が減りますという説明が一番分かりやすいと思うのです。</p>
利用者の会	<p>そやから、私らの利用者の会がやる前は、3か所満杯で当時運転していた。それが、650キロワットを守りたい、総合計画は。やっぱり運転開始を止める。そのときのノーブロワというか、何も仕事してないのに電力を食うとる。それやったら、3か所から6か所に改めましょうよ。これから6か所に来ていると思う。今回もこれをするによって、やっぱりそれが減ると違うかなと。それ、予想としてどれだけ減るのかというのは、どうですか。</p>
TMES	<p>ある程度、12月のごみ量調査をさせていただいて、あれは全て。</p>
利用者の会	<p>1回当たりで。運転スタートなさったと。そこからは動力を消費していきますわね。</p>
TMES	<p>していきます。</p>
利用者の会	<p>そやから、その動力がどれだけやの、無駄に使っとるのは。</p>
市	<p>それも、昔出しましたけどね。</p>
利用者の会	<p>出したよ。それをもう一遍出しといてもうたらええと違うかな。1回当たり運</p>

	<p>転停止したら、何キロワット。</p>
市	<p>住民の方に協力していただいて、各投入口のデータが分かって。今、山口さん、昼間のことを言うてますけど、まずは朝、要するに空っぽの状態でも、取りあえず朝、空にするために引いているところを減らす。それによって電力量を下げる。</p> <p>昼間に関しては、もともと例えば1系で3か所、2系で3か所出たら、6か所で運転をかけていて、1系を引いて2系を引いてという形。2台分というか、その工程が必要やったのを、1系で6か所、2系で6か所。南芦屋浜で3か所という形にして、その系統ごとに引くので、その系統が重なってしまったら、それは同じようなことになるのですが、利便性は落ちます。</p> <p>もともと1系で6か所になる前に、ほかのところも足して6か所になっとったら引いたのが、1系で6か所にならないと引かないので、ちょっと赤ランプから緑ランプになる時間は、どうしても延びちゃいます。間隔が延びて、さっき春木さんがおっしゃったみたいに、発停回数が減るということで、プロウの電力量が下がるというロジックにはなっているのです。</p> <p>だから、その利便性という面では、どうしても赤から緑になるまでの時間は延びてしまいます。その分、こっちが引く発停回数が減るから、電力量、その起動電力量を含めて下がるということです。</p>
利用者の会	<p>最後は決めセリフを言います。ごみを減らせと。</p>
市	<p>そうですね。</p>
利用者の会	<p>そのとき、650キロワットでしたっけ、たしか。</p>
市	<p>はい。</p>
利用者の会	<p>その数字を言うと、みなさん、びっくりする。</p>
市	<p>そうですね。</p>
利用者の会	<p>650キロワットの設備を無駄に動かすことになる。これがこれによって、少しでも減らせるよというのが一番の。</p>
利用者の会	<p>650キロワットで、ごみを送ってないのに、ただ運転しているだけでも、300キロとか、それぐらい生じていると違うん。その機械を回すだけで。そやから、何も運転してない。ただ回すだけでも、300キロとかそれぐらい消費。300キロぐらい</p>

	<p>やったかな、消費をしている。これ、あほみたいよねって。それだけでも1万円近くかかるから。</p>
市	<p>簡単に言ったら、650キロワットのモーターを1時間動かすと、650キロワットアワーの電力を使うのですね。今、単価がどんどん上がってきて、ここは特別高圧なので、まだちょっと安いのですが、例えば1キロワットアワー当たりが、例えば燃料調整費とかそういうのも含めると、20円ぐらいになっているかな。それぐらいになっています。それが650キロ掛ける20円が1万3,000円。1時間動かしたら1万3,000円使いますよ。</p> <p>650キロワットの物を動かしたとしても、補器、ブロウ本体だけじゃなくて、いろんな物がほか動きます。冷却装置であるとか、細かい計装の機器とか。それも含めたら、発停回数を減らすのは、一番電力量の削減には大きくなる形で、TMESさんもSDGsを踏まえて、電力量の削減を目的として。</p> <p>せっかく11月、12月で住民の方に御不便をかけながら、そのデータを取りましたので、そのデータを最大限に使って、あんまり投入されてないところは、朝の運転から外しましょう。昼間もちょっと御迷惑をおかけするけど、昼間に逆に捨てる方は、ちょっとぐらいずれてもできるじゃないか。朝が一番困るのですけど。ただ、これは正直、朝にも捨てられないことがある可能性がある。その辺は、利便性はちょっと落ちます。</p>
利用者の会	<p>例えば南芦屋浜で見たら、例えば陽光町なんかやったら、高層というか中層というか、マンションというか。</p>
市	<p>市営と県営があります。</p>
利用者の会	<p>そやから、投入口当たりの世帯数でいうたら、多いと違うかなと思って。</p>
市	<p>そうですね。</p>
利用者の会	<p>多くて、早いこと満杯になる。そやけど、一戸建てのほうから、なかなか満杯になりやらへん。ほんなら、ずっと待ってないかんと。</p>
市	<p>そうですね。</p>
利用者の会	<p>一戸建てから満杯になるのを。</p>
市	<p>だから、一応3か所という形に、南芦屋浜に。</p>
利用者の会	<p>3か所やけど、その辺がちょっと負担かかるなという気がするわね。これ、実</p>

	<p>際やってみてね。</p> <p>それと、CO2削減の目標を、またもう一度明確にしといたほうがいいと違うかなという気がします。これ、10%以上減らそうやって最初計画したなど。CO2のうちの部分は電力消費量、今。</p>
市	<p>今はエネサーブではなくて、アーバンエナジー。去年度から包括委託になりまして、今までうちの環境施設課が入札をして、電力会社を決めていたのですが、包括委託になりまして、JVさんが電力会社を選びます。それで、JVさんの子会社のアーバンエナジーから電気を買っています。昨今の燃料調整費の高騰は置いといて、エネサーブ時代よりも落ちました。</p>
利用者の会	<p>落ちたのですか。</p>
市	<p>単価は。</p>
利用者の会	<p>単価は落ちたけど、CO2はどうなったのやろう。</p>
市	<p>だから、電力量としても、ちょっと落ちています。CO2の排出量は関電の排出係数の値を使うと、電力量だけに比例するものなので、CO2の排出量は落ちています。</p>
利用者の会	<p>また、それも年度終わったら。</p>
市	<p>そうですね。毎回報告という形で、議員さんにも出すような形で。</p>
利用者の会	<p>議員も当然必要やし、利用者の会でも住民の皆さんにも、これまで頑張ってきたから、これだけになっていますよ。10%目標やけど、あと、これだけ頑張らないといけませんなど、その都度出してほしい。それが、行政と利用者の会と、TMESさんも一体となってやっていく必要があると思います。頼みます。</p>
利用者の会	<p>ちょっといいですか、司会ですけど。</p> <p>検討案では、前年度、電力量からの低減を目標としております。これだけ今、電気代が上がってきて、我々としても協力はせないかんとします。それプラス、要するに今すごい電力量ですね、値段が上がっている。プラス、目的は、さっき春木さんが言われているCO2です。SDGsの、それなのですかと。</p> <p>電力が、ウクライナが解決しました、全部どんどん昔に戻ってきます。天然ガスも戻ってくる、必ずします。戦争は終わります。そうなったときに、電気代</p>

	<p>はもっと安うなったら、これはやめるのか。</p> <p>それから、目的意識を2つですか、どれなのですかということ住民に、明確に説明しないとイケないし。自分が、電力が安うなったら戻るのやなと。そういう質問自体はある。それプラス、要するに検討期間ですね、もちろんやってみないかんと思います。</p> <p>だから、今の試算でこの提案を出されていますけれども、試算で結構です。だから、どれだけ安くなるのやと、電力使用量です。それがないと、必ず住民からも、こういう計画を出してきたら、どれだけコスト制限ができるのですか、これによって。そういう質問が出てきたときに困りますから。間違ってもええんですよ。今、可能な限り、これだけ積み上げてきましたと。その上で、住民に言うには、これだけコスト整備ができました、そういうデータが欲しいと思います。</p> <p>プラス、見直し期間をどうするのだ。いつまで続くのですかという期間も明確にさせていただきたいな。例えば、CO2排出が10%削減できた。プラス、電気代も安うなってきたと。そのときには元に戻すのですかと、そういうのを明確にしといていただけたらと思います。</p>
市	<p>多分期間としては、何週間というレベルで見ても仕方ないので。できれば何か月単位で、これ実験という形でせなあかんと思います。</p> <p>もしこれで、そんなに利便性として、苦情とかも、件数とかも見て、運転としていけるのであれば、恒常的なものになるのかなと思っています。</p> <p>だから、たとえ燃料調整費が下がって、戦争が終わって下がってとなっても、CO2の削減という観点からすると、これを続けたほうが地球の環境のためにはいいので、基本的には続ける形。例えば2か月とかで状況を見て、何か月というのは考えているのかね。どのぐらいの期間、状況を見て。</p>
TMES	<p>3月、4月を期間として、その間にちよくちよく報告して、上げてもらって。あとは、よその会からも多分苦情が行くと思いますので、それは共有しながら、利便性を踏まえて。また、この内容についても。</p>
利用者の会	<p>毎月のワーキングで、報告してもうたらええのと違うかな。</p>
市	<p>例えば、地域1が6か所、地域2が6か所、地域3が3か所やけど、これ5</p>

	<p>にしようとか、そういう微調整が出てくると思います。7もいけると違うとか。そういう形で、様子を何か月かワーキングで適宜、報告しながら、これは通常という形にしようって決めるのか。それは、どこかのパイプライン協議会、4月とか6月とかのパイプライン協議会で決定していったらいいのかなと思います。</p>
利用者の会	<p>と思うわ。そやから、これは決定ではなしに、一応これでスタートしてもうて、状況に応じて、いろいろまた対応する形で。</p>
市	<p>プロウの日曜日を止めたのと同じような形で、やっぱり住民さんにとって、利便性が落ちることになりますので、同じように実験して。苦情の状況とか見て、日曜日も今は逆に捨てられないというのが、ある程度浸透してきているのかなと思っています。同じような形で、昼間はなかなか緑にならないよというのが浸透してくれば、電力量の削減にもつながるのかなと。</p>
利用者の会	<p>協議会で決めた、計画したやん。その10年間、10年間。終わるまで計画した。今、最初のステップからそこへ行っているのやけど、一応目標はCO2 10%減。維持費2,000万、年間あれしようやと。それでスタートしているわけやん。</p> <p>そしたら、そういうパイプラインの住民の皆さんも、ここに関わっている皆さんも、その辺のCO2を10%減やというのを皆、理解しておかないかんと思うのです。それで、あの計画をしているやつなので。これも1つの案やから、それでええと違うかなと。</p>
市	<p>そうですね。これが、逆にTMESさんから出てきたのは、後ろに書いてあるコンベア、こっちのごみピットに送るコンベアも含めて。これは、今まで僕ら、その着眼点はなかったんで、すばらしいと思います。</p>
利用者の会	<p>そうそう。ただ、ちょっと気になるのは、深夜料金って今やっている。</p>
市	<p>今、深夜料金とかじゃなくて、夏期とその他期だけなので、24時間は一緒です。</p>
利用者の会	<p>そやから、昼間なんか。</p>
市	<p>夜間やからというのがあったんですけど、今はないです。</p>
利用者の会	<p>そやから、料金は単価。</p>

市	一緒です。
利用者の会	660キロワットのファンは2台同時に運転せんようにしたら、基本料金がものすごいダウンになるのやろ。あれ、年間でごっつい金を払っているのと違うのかなと思うけど。
市	契約電力を下げられたら大きいですけど、それは、今は包括になっていますので、事業者が考えることになっています。
利用者の会	やっぱりCO2とか上げんと、あの辺も住民の皆様にも理解してほしいなと思いますね
利用者の会	それ以外に、御質問ございますか。
市	朝の定時運転の1週間に満杯が7回以上発生する投入口。でも、ごみ量調査結果を踏まえてということは、その都度、例えば1週間や2週間前のデータで引く引けへんを柔軟に流動的になるのではなくて、年末にやった調査結果を踏まえ、全体に幾つの投入口の中の何か所というのは、もう固定という意味ですかね。
TMES	この計画では、12月の調査結果だけなので。
市	何か所ぐらいですかね。その実際に想定されとる朝。
TMES	投入口でいうと16か所程度だった。
市	その16か所に関しては、一日に1回も満杯にならないという。
市	それ以外のという。
市	はい。16か所は一日一回満杯にならないから、わざわざ朝引かなくても、昼間の一杯になったときに行くので網羅されて、次の昼間までも大丈夫だろうという意味。
市	ということは、対象から外れるのが16か所。
TMES	いや、対象ですね。
市	対象が16か所。ということは。
市	外れるのが16か所です。じゃない？逆。
TMES	逆です。
市	16か所だけ。
市	ほんなら、すごい。

市	チャレンジャーやなと思っていますよ。
TMES	ほぼ中高層に集中しています、投入口の種類数です。
TMES	<p>結局、傾向があるので、すぐに満杯になってしまう投入口もあれば、ずっと満杯にならない投入口って、もう千差万別あるのです。それを、この間の調査のときに、全部の投入口が集計できたのです。1回しかやってないので、平均はどうだって言われるとあれですけども。</p> <p>でも、そこから見えてきたのが、本当によく使われる投入口、すぐ満杯になってしまう投入口。2日で満杯になるような、あまりごみがたまらない投入口って本当にあるので、その中からチョイスして、こういう形にはなっていますね。</p>
TMES	7回以上は、毎日1回満杯が出たという結果を持って。ただ、今後も流動性を持って、当然、1回これで試験的にはやりますけども、また投入口によっては、そういうごみの系統が変わると思いますので。
TMES	ここを増やそうとかかいうのは、協議で幾らでもしますので、対応はできますんで。
利用者の会	季節によって、1世帯2人以下の住宅も多いからね、多くなってきているし。2週間後ぐらいのごみを置いて、もう一緒にたまったら何個か持って、ほかす人もたくさんいてはと思いますわ。
市	今言うていただいたように、とにかく、ここは効果が大きいと思うので。逆にお手数ですけど、朝、昼、その兼ね合わせも含めて、ちょっとその柔軟に改良ただける。
TMES	かっちりここというわけではなくて、さっきおっしゃられたみたいに、6か所じゃなくて、7か所にしようとかか、4か所にしようとかか、そういうのは協議できるので。ここで柔軟に対応していければと。
利用者の会	困る世帯もあると思う、出てくると思う。
市	ただ、一応お問合せとかの取りまとめとかもあると思いますので、この1個の上に、パイプラインの窓口の電話番号あるので、もうもし何かあれば、そっちかけてもらったほうが、いろんなどんな問合せがあったって、一元で取りまとめできますので。
TMES	そうですね。要は苦情の電話とかそういったのも集計していますので、この

	地区、ちょっと苦情が多いから増やそうかというのも、今後のそういうのテストで判明されると思うんです。そういったもので、ちょっと柔軟に今後運用していければと。
利用者の会	あと、曜日の関係も教えてください。この曜日は多いから、この曜日は朝持って行けへんとやったら、そういうものもあり得るということだね。
TMES	傾向は出てくると思います。
利用者の会	月曜日はね、朝はあるけど。
TMES	月曜日はあります。
利用者の会	これまでは来てくれんけど。例えば土曜、金曜日の晩なんか、もうちょっと土日いっぱいたまるから、金曜日にぱっと。
利用者の会	水曜日、ノー残業デイだから、水曜日の夜から。
利用者の会	それもあんなんよ。だから、思うのやけど、地球温暖化、CO2。これは芦屋市としても取り組んでいますわね。ゼロカーボンシティ表明、あれは令和3年やったか。
TMES	表明したのは3年前ですね。
利用者の会	2050年度までにはゼロにする。そやけど、それは住民とか事業者や同業者とか、行政と一体にならんとできませんわね。
TMES	技術革新もそうですし、ハード面、ソフト面両方。
利用者の会	そういうやつをその時々、やっぱり住民に知らせる必要あると思うんですよ。住民の皆さん知っているかいうたら、知らん人、多くいると思います。2050年までにゼロにするのやでと。
TMES	あの宣言しただけでしたら、本当に何をするねんということになりますから。
利用者の会	そうそう。あれ、環境保全率先実行計画やったか、あれも第5次がスタートしたでしょう、令和3年。令和3年に第4次終わって、令和3年度から第5次がスタートして。そのスタートした中でゼロカーボンって公表して。
市	あの率先実行計画は、市役所が一事業者として努力する目標と、公共施設を対象に組まれた計画だったりするのですが、言っていたとおり、ゼロカーボンは、全地球規模とか全国規模とか地域巻き込んで、今度、ちょうど次の機会に御説明するのですが、2050年に向けて、その途中のまずは

	<p>2030年の目標を定めて、具体的にどんなことができるかをお示しするロードマップというのは、今、環境課で作ってまして。</p> <p>広く1つの目標でいうたら、このたびの指定ごみ袋なんかも、ごみを減らそうというところは、そこへつながっているということも、強要強制しにくいものではあるのですが、まず行政も率先していろいろやって、地域の皆さんにもやりやすいように、いろんな情報ですとか、こういう事業ですと御提案していきながら、またお知恵もらうように。確かにこの目標も、電気代だけのお話でいくと、なかなか御理解いただきにくいので、逆に戻ろうかということになりますから。</p>
利用者の会	事業者さん変えても、CO2の10%減が目標ですからね。
市	ありがとうございます。おっしゃるとおり。
利用者の会	あれも令和3年から始まっているけど、令和3年度がどうやったかいうたら、全く目標に対して、もう未達になつとるでしょう。その年度から見たら。令和4年度にもうちよとして評価を出すのと違うのですか。CO2基準年度に比べて。
市	率先実行。
利用者の会	<p>率先事項、何ぼ減らした。そういうことを、やっぱりみんなに知らしてほしいです。一体となってやらんとね。</p> <p>今回のことかって焼却炉。焼却炉が物すごく多いでしょう、CO2。</p> <p>プラ回収したら、今度、焼却炉でプラ回収するようになったら、ゴーンとCO2見当つかないようになっているなとか。やっぱりそういうことを知ったとこで、住民に言ってほしいです。行政だけで、こことこことがやるのじゃなしに。それ、ぜひお願いしますわ。ほんだら、みんな意識が固まってくると思いますわ。</p>
利用者の会	続きまして、本日の議題、資料3に関しまして、代替収集案の進捗状況の報告について、利用者の会からお願いいたします。
利用者の会	<p>利用者の会の山口です。</p> <p>先日、ワーキンググループが開催されまして、その中での話を、御説明をまた再度させていただきます。</p> <p>資料3の裏側に代替案のイメージがありますけど、私のほうで今、個別の投入口の調査をずっとしておりまして、その中で、頭の中で、こういう1つのイ</p>

イメージが湧いてきまして。イメージなので、これは代替案とは言えませんが。以前いろいろあったのですが、なかなかこれは小さくて使いづらいということで、次のアイデアとしては代替案のイメージとして、こういう物はどうかというの、50ぐらいの投入口を見ながら調べて、頭の中で浮かんで、皆さん方に御説明したとおりです。

私たちのこの地域は、中層、高層、タウンハウス、戸建てで、いろんな住宅形態がありまして、その投入口もいろんな場所に置かれています。道路に面するところもありますし、道路じゃなくて、かなり内部にあるところもあります。

そういう問題を私どもとして、新しい代替案として何とか解決したい。その解決案の1つとしては、ここに絵がありますように、ダストカートという物を使って、この中にごみを入れる。このごみをダストカートでパッカー車まで運んでいただいて、リフト式のパッカー車で、なるべく手を使わずに、ごみをこの中に入れて運ぶ。こういう形にしたらどうでしょうかということで、この間、2面にまた戻りますけども、収集課の方、2名の方が出てこられまして、現状の問題点と、このカート式のごみの運ぶのはどうなのかという御意見を頂きました。

私も非常に勉強になりました。実際に運んでいる方々から実際の話聞いて、そうなのかと非常に説得力があるお話を聞かせていただきました。

現在の問題点としては、手で一つ一つごみを。私も見たことあるのですが、半分走ってはります。走りながら収集しているのは、まさしく3Kの作業状態にあるという非常に厳しい状態にある。しかも、そのごみの中には、市民の方々の十分な分別がされていないということで、危険物とか不衛生のものが混在している。

具体的に、排泄物が頭から降ってきたりして、水クッションでずぶぬれになったこともあるというお話でした。そこで、このお仕事は、安全管理とか衛生管理上の問題だらけで発生しておりますと。

3番目に、労働環境や健康管理が激しい状態の現在の仕事に対して、今後、この状態が続くと、労働力不足、成り手が少なくなるのではないかと。こういう御心配。私たちも危惧しております。

こういう問題点に関して、今回、私たちが1つのアイデアとして浮かんだリサイクルカート。これはごみ運搬カートですが、これを利用してごみを運んで、こ

	<p>れをごみ収集車の、今はないそうですけども、リフト式にぐるっと回すような。絵に描いてありますけど、こういう物を入れると、手を使うことは全くない。これが完璧とは思いませんけど、現状の収集課の方々のいろんな問題点を解決できるのではないかとということで、このアイデアに本当に賛成されまして、結論として大変有効な物として収集課も考えますということで、ある程度、こういうことを考えることによって、今、収集課の方が抱えておられる問題を解決できるのではないかと思います。</p> <p>今後はこれを1つの大きな柱として、これが全てだとは思いません。柱として、今後ともごみ量の問題、収集回数、ごみ運搬カートの大きさ。それから、どこに置くのか。こういう細かい点を一つ一つ拾って解決しながら、また利用者の方の不便を解決できればいいなということで、今後とも継続して、これを検討していきたいということになりました。以上で御報告を終わります。</p>
利用者の会	何かございますか。
利用者の会	<p>利用者の会からもお話がありましたように、排泄物などを頭からかぶった。これは、谷野課長が言いよった。排泄物が頭からかぶった。</p> <p>やっぱりそういうことは非常に大事なことなので、大事なこと言うたらおかしいけど。やっぱり住民に知らしてほしい。できたら写真撮って、課長がかぶった写真撮ってでも。それはちょっと極端にしても。</p> <p>その都度その都度に、住民に知らしてほしいです。でないと、住民は分かりません。今でも、パイプラインでもトラブルってあぶないけど、その都度、やっぱり知らせたらわずかでも進展あると思うのです。例えば、こっちでやっている展開検査ね。展開検査も定期的にやっとするでしょう。</p> <p>あの結果なんかも、やっぱり知らしてほしいです。例えば利用者の会で今度、これを今検討中やけど、展開検査でこんな物が出ているのやということ、あらかじめ私は連絡してほしいと思うのです。その展開検査の結果で、いろんな物が入っているということは、1つ、これで大きな課題になるわけです。ただ、袋ポンポンポン入れて、それパンパンと入れてしもたら、分かりませんわね。</p> <p>ということで、その辺の展開検査の違反品というか、そういうやつを、その都</p>

	<p>度その都度に連絡してもうて、それは住民と業者と収集事業課と一体とな ってやるということでね、ぜひお願いします。</p> <p>でないと住民の人、皆知らんと思うのですよね。私らもそうやけど。そういうこ とを最終的に結果としてまとめるのやなしに、やる都度に言うべきと思います。 それが結局は企業なんかでやっているけど、PDCA。年度が終わってからチェ ックアクションをやるのやなしに、その都度その都度にチェックアクション、チェック アクションで繰り返して、ぜひよろしくお願いします。</p> <p>でないと、住民の皆さん、分からんと思うのよね。地球温暖化いうても。</p>
利用者の会	大田さん、どうぞ。
利用者の会	<p>ワーキングで話すべきことかもしれないけども、ごみカート、耐用年数はどれ ぐらいですか。</p> <p>最初の投資に関しては、芦屋市で負担していただけるという話だったけど も、当然、ごみカートをパッカー車で吊り上げて、いろいろやっていると、痛んだ り壊れたりする。それを補充、交換。その辺のところは、部長もいらっしゃるの で、今後どうなるかも聞いておきたいなと思います。</p>
市	<p>そういったものも含めて、これからの検討ですよ。どんな設備、施設を入 れるのか、その中では、1回2回の収集事業課も入ったワーキングチームで、 これだけ具体的な効果のある御提案を頂いたのは、行政としても、本当に そこへ向かって進んでいける可能性の高い御提案を頂いたと思っております ので。</p> <p>当然、初期投資、初期費用が、機械化してというところと比べて、削減さ れるようなことも合わせて、ではその分、耐用年数は機械設置するよりは、 物品ですから、物ですので耐用年数は短いとしたら、その後の補充とかメン テナンスも、行政のほうでこうやったらできるのじゃないかとか、そういうお話も出 てくると思います。</p>
市	<p>基本的には条例で決めたあれは、やっぱりイニシャル。初期に関しては、や っぱり芦屋市が。それで、これだけ削減できるから、何年までという期限を設 けたという形がありますので。その初期イニシャルコストに関しては、やっぱり市 が。</p>

このときに、例えば最初入れるときに、保管するところがあればですけども、予備品として、例えば2個入れるところに4個を入れて、その2か所どこか置いて、壊れたときはそれを使うとか。

逆に、芦屋市がちょっと持っていて、壊れたと言ったら、暫定的にそれをお貸して、その間に購入してもらい、交換するとか。そういうことは考えていかなければあかんかなと思っています。

耐用年数って言われていますと、メーカーとかに聞いて、一般的な耐用年数は出てくるかもしれないですけど、結局使い方になるのです。パイプラインと一緒に使い方になるので、西宮市とかの状況をまた情報があれば伝えまします。今、これ7年持つよとか、そのことは言えないです。

ただ、ワーキンググループでも話したみたいに、イニシャルコストは芦屋市が持って、その収集費用は、もちろん芦屋市が収集に行つてという形になりますので、西宮市でもやっているように、マンションとかでも、これあります。それもやっているみたいに、その場合は西宮市のマンションが自分で購入をして、自治会費で購入をして、壊れたら取り替えてというのをやっていますので、基本的には運用としてはそういう形。イニシャルは芦屋市が出すけれども、維持管理は住民の皆さんで。そのために、スマートごみ箱であれば、確かに圧縮してくれるから容量は大きくなるけれども、部品が壊れたりしたら、海外から取り寄せてというのがあつたら、こういう簡易なシステムが一番いいのではないかなという話で。

山口さんとか、いろいろ検討していただいて、今回収集、今までなかなか収集の意見を採取できなかったところがありますので、収集の実際の現場。どんどん収集作業員も高齢化していく、なかなか成り手がいない。これがもしかしたら、これでやったら3人でごみを取っているところが2人でいけるかもしれない。かつ、年を取った方が走って放り込んで、走って放り込んで。腰も痛いし、なかなかできない。それがガッシャんとやったら、後は機械でウーンと揚げてくれる。これは、なかなか未来にとってええことやというのは、谷野課長からも頂きました。

そういう形で、基本的には何回も申しますけど、イニシャルは芦屋市が負担する形。そのメンテは住民の皆さんでやっていただくような形になると思ひ

	<p>ます。</p> <p>耐用年数に関してはいろいろ調べて、また報告できるタイミングで報告します。</p>
市	<p>そのこの区分があると思いますわ。あのパッカー車も、それ用のパッカー車にせなあきません。だから、このシステムの導入に当たって、いつの段階のどの部分は市の負担、または皆様にも御協力いただくのを。</p> <p>その後においても、結局、パッカー車のしつらえをする、したパッカー車の当然、交換とか回収、修理も発生しますから、そういうところも含めて、全体で見えていくことになるのだろうかかなと思います。</p>
市	<p>この前回のワーキンググループで谷野課長に来てもらって、一番有用やなと思ったのが、2トン車じゃなくて、4トン以上でこの場合は行ったほうがいいよ。2トンなんか、やっぱりすぐいっぱいになっちゃうからということです。</p> <p>今はそういう着眼点がなかったんで。4トンになったら、今度、逆にこっちが考えるべきことは、4トン車が寄りつけるのかも考えていかないとあかん。収集と連携することによって、いろんな問題点も出てくるし、実際の意見も聞けますので、これからもそういう形で、ちょっとスポットスポットで入ってもらって、決めていこうと思っていますので、よろしくお願いします。</p>
利用者の会	<p>条例化の後でも、45年間の費用であったでしょう。その中の計画の中にも終わった後のイニシャルコストも、その後の収集のランニングコストのも、それも明記していますわ。</p>
市	<p>そうですね。</p>
利用者の会	<p>そやから、イニシャルコストとランニングコスト、これトータルの中で評価していったらいいと思うのですよ。今後ね。</p> <p>それとパッカー車ね、パッカー車はこの間、話したとき、4トン、今、言われたようにということなので。</p> <p>もう1つは、これの中では、電動のパッカー車を市では挙げていますわ。そやから、それも一応条例化の中で言っているのやから、今後の課題になってくると思うのです。電動でほんまに4トン車でいけるのかとか、その辺検討していかないかんと思う。</p>

	<p>そやから、収集車の更新時期も、今の使てる収集パッカー車の更新時期なんかも、それを考えて、やってほしいなと思いますわ。</p> <p>それと気になるのは、今、指定ごみ袋ってやっているでしょう。指定ごみ袋というのは何やねんと、目的何やねんと。</p>
市	ごみの減量という。
利用者の会	<p>中身が見えて、違反物がすぐわかる。だから今回、指定ごみ袋を採用します。他市同様、指定ごみ袋を採用して、分別の徹底とか、いろいろ言うてます。</p> <p>それと、今回のこれとどういう関係あるねんと。それもよう考えとかないかんと思うのですよ。今回のは見えへんよ、中身は。指定ごみ袋使わないじゃないですか。何の袋に入れても構へんと言うのかとか、その辺、また検討しないかんと思います。</p> <p>そやないと、また反対する議員もいていると思うよ。それ、何でもええ、それでええやん。この指定ごみ袋要らんやないかって。その辺もよく検討していかなあかんことがいろいろあると思いますわ。</p>
市	<p>そうですね。ただ、この代替収集の検討は、今フェーズとしていろんなものを出して、それぞれを検討していく形になっています。スマートゴミ箱SmaGO(スマゴ)が出てきて消えて、こういう随分現実味のある物が。</p>
利用者の会	地下ピットがあったり。
市	<p>地下ピットもありますし。最初はごみのスクリュウであるとか、ごみドラムなど、いろいろあったのですが、今やっと、ちょっと現実味のある物が出てきたのかなという気もしています。</p>
利用者の会	大田さん、どうぞ。
利用者の会	<p>一番シンプルなこのカート式で、ある程度今、進むような形になつとるのだけれども、本来的に言うたら、書類では地下ピット方式をお勧めしとるのやと。</p> <p>これを進めるに当たって、メンテナンスは条例の中では、あくまでも住民側でやってください。住民側でやるだけの地下ピット方式を維持するための費用が、住民ではとてもじゃないけども負担できないということで、我々としては諦めざるを得ないと言いたかったということなので、その辺もある程度分かつてい</p>

	<p>ただきたいなと思います。</p>
利用者の会	<p>続きまして、本日の議題の3番、マナー違反の防止対策、各管理組合ですべきこと。資料4に関しまして、利用者の会から御説明をお願いいたします。</p>
利用者の会	<p>利用者の会の山口です。</p> <p>資料4を見てください。11月から、利用者の会で利用者によるマナー違反防止をどうしたらいいのか、ワークをずっと今やっております。非常に短い時間しかないですけども、そこで防止策をどうしたらいいのかということ、利用者そのものは考えていただきたい。</p> <p>私たちの組織で総務会がありますけれども、そこで検討するのではなく、参加している自治会長とか管理組合の理事長さんとか、その方々が、自分たちで考えてほしいというのが1つあるわけです。これがいいですよって私たちが言っても、なかなか下まで行かないので、自分たちで考えるのが1つの方法です。</p> <p>もう1つは、今回やったやり方を、それぞれの自治会、管理組合で、何か意思決定をするときに利用してほしい。そうすると、短時間でできるのではないかと、現在行っております。</p> <p>11月はどうしたかという、2つのグループを作って、同じテーマで付箋を書いて、それを模造紙に貼る、自分たちの意見を出す。特に利用者の会を見たら、おばさんが非常に多いなという感じはしています。ですから、女性が意見を言える。なかなか手を挙げて言うのは難しい状況がありますので、自分の意見を紙に書いて出すことはできるだろうということで、カードに書いていただいて。ブレインストーミングという形で貼り付けて、それをグループに分けて構造化することを11月にやりました。</p> <p>12月は、いっぱい出てきた案の中からどれがいいか検討していただく。これもやり方がありまして、口で言い合いをすると、これがいい、あれがいいと自分のこだわりとかいろんなものがありますので、なかなか時間かかるのですね。</p> <p>どうするかと言ったら、赤いシールを各自が3票持って、自分がいいなと思うアイデアの中に貼っていく形で、カードで一番赤い丸がついたものを選択する</p>

ことでやりました。

そこの下に、5W1H HOUSE、私が勝手にそういうふうに使っているフォーマットがあります。このフォーマットを模造紙に書きまして、今度はそれぞれ3つ選ばれた対策を、具体的にどうやったら実現できるかというHOWです。それを考えていただくことでワークをやっていただきました。

目的、WHYと書いてあるのですが、今回の目的は利用者によるマナー違反防止策を考える。では、何でそれを考えるかと言ったら、そこにBIG WHYとありますように、パイプラインを条例化期間まで持たせる。これが大きな目標です。この目標のために、マナー違反で利用者自らがパイプラインを痛めないようなことをやろう。そのためにWHATとして、どんな方法があるかということで、それぞれのグループで3つ選んでいただいて、前回、どうしたら実現できるかというHOWを検討していただきました。

そのHOWの中には、必ず誰がやるのか、いつやるのか、どこでやるのかを入れてくださいというお願いをして、次のページに、Aグループ、Bグループを検討していただきました。

その検討結果が、WHATで何度も何度も繰り返し注意することだよ。将来廃止になることを繰り返し伝える。おまけに、生ごみ、台所のごみのみに限定。こういう3つのワークとか出てきて、それに対して、具体的にどういうふうにしたらいいのか、TMESさんが違反物を発見。そしたら、利用者の会に連絡していただいて、利用者の会から各自治会、管理組合に連絡して、それぞれが自分たちの会員組合に周知、ルール遵守を連絡。こういう具体的なアイデアが、今、あれされております。

それぞれ、Aグループ、次のページはBグループの中に意見が出て、ここに書かれております。今日は私、書かれた模造紙を持って来る予定が忘れしました。申し訳ありません。

私個人的には、Bグループの2が好きで。分別してくれてありがとう！！の文言でいうのが好きなのですが。個人的に。そういうアイデアはいろんなアイデアが出て、具体的にどうするかと。

23日に、これをもう一遍ブラッシュアップします。ブレインストーミングで大切なのは、ブレインストーミングで終わったらいかんのです。それをどうやってまとめ

	<p>て、具体的にアクションを取るかというのは一番の問題ですから、もうちょっとブラッシュアップしたいと私は思っております。</p> <p>2月は、例えばAグループの1番。何度も何度も繰り返し注意で、これを実現するのだろうかと思っておりますので、もうちょっと厳しく私のほうで質問をしていきます、このグループに。もうちょっとブラッシュアップして、いつやるのか、誰がやるのか、どこでやるのかを私のほうで質問しながら、もう少し実行できるような形の文章に変えていきたいなとは思っておりますね。</p> <p>例えば3番で、展開検査のたびに、その結果を住民に知らせる。違反物が発見されたら、住民に注意喚起をする。じゃあ、誰がするのか、いつするのか。そういうのは年2回やるとかね。どんな形で注意喚起をするのか、掲示板に貼るのか。芦屋市の広報誌に出していただく。ホームページ、いろいろあると思います。その辺の具体的なHOWを2月にできたらなと思っております。</p> <p>こういう形で、私のもう1つの狙いで、住民の皆さんは本当に短時間で、自分たちの問題点を、5W1HOUSEを使って、このフォーマットでやることは、非常に有効なツールだと自画自賛しておりますので、これを広めていったらいいかなと思っております。</p> <p>ということで、住民自らが、どうしたらマナー違反を防げるかを考えていただいて、最終的には実行して、これがうまくいけば、だけど何度も何度もやる必要はあると思いますけども、パイプラインが何とか条例期間まで持たせることにしたいなと思っております。以上です。</p>
<p>利用者の会</p>	<p>我々のこの動きに関してまして、市もしくはTMESさんから何か御質問がございますか。あれば何なりと。小川さん、どうぞ。</p>
<p>市</p>	<p>こういう形でいろいろ利用者の会としてもやっていただいて、それこそ啓発が、その下まで降りていくのが一番大事なことなのかなと思っております。ブレーンストーミングとか実際に考えることによって、ごみ捨てに来た同士で挨拶をして、声をかけ合うとか、そういうところは確かに重要になってくると思いますので、ちょっとずつマナーに関しては向上しているのかなと。昔みたいに、ちょっと私と林でいろいろ家を訪問してみたいなことをやっていたときに比べれば、大分向上しているのかなという感触はあります。ただ、まだぼろぼろ出てきますの</p>

	で、こういうことを進めていければなと思っています。ありがとうございます。
利用者の会	<p>1点だけ、すみません。何遍も。</p> <p>今、山口さん、一生懸命やっていただいて、まとめてもうて。山口さんとしては、①事実を知ること。②ありがとうの、これが物すごくあれやと言うてはりますけど、その関係で、私も時々歩き回りに行ったときに、芦屋公園の脇のマンションの集積場ね、ごみの。芦屋公園、あの芦屋川沿いの。あそこは芦屋公園違うの。芦屋川沿い。</p>
市	中央公園。
利用者の会	いや、中央公園やなし。芦屋川沿いです、南浜町の。
市	テニコートのとこ。
利用者の会	コープか何かのテニスコートやとか、あの交換機がある、あの通りね。
市	はい。
利用者の会	あそこのマンション。マンションのところのごみ集積場にも、御苦労さまですとかいうて、いつも一生懸命いただいて、御苦労さまですというのが集積場に貼ってありますわ。
市	はいはい。
利用者の会	<p>ああいうのも、山口さん言わはったように大事なことかなと。その辺は収集課の作業員の方がずっと回ってはるから、そういう文例もいろいろ知っていると思いますわ。</p> <p>もし、そういうような文例で、集積場にそういうことが貼ってあるのであれば、また今後のときでも発表してもうて、報告してもうたらいいと違うかなと思いますので、よろしくをお願いします。</p>
利用者の会	<p>そのほかにございせんか。</p> <p>なければ、本日最後のその他、議題4、今後、次回の協議会のスケジュールですけれども、2月の何日がいいでしょうか。</p>
市	今、ちょっとまだ。
利用者の会	未定ですね。
市	ワーキングも合わせて、未定になっております。今回、ワーキング結構詰め詰めでやっていたところありまして、決まり次第、山口さんを通して、利

	用者の会にも報告同行させてもらいたいと思います。
利用者の会	お願いいたします。
利用者の会	また、収集課も出ることがあればね。
市	そうですね。毎回出ると、ほか業務ありますので。必要なときに応じて、また課長を連れて。こういった議題で話したいというのがあれば、また次に。
利用者の会	また、資料でもあるのであれば、林さん、ちょっともらって。
市	何が聞きたいのか。
利用者の会	この間のワーキングでも出た結果を、収集課のほうで調べて報告しますということであつたら、その件に関して、資料がまとめられたら、林さん、また。
市	そうですね。
利用者の会	大田さん、どうぞ。
利用者の会	マスクの件に関して、政府案では当初5月8日か。
市	ゴールデンウィーク明けですね。
利用者の会	最近出てきているのが3月13日だったかな。
市	卒業式、入学式のタイミングで。
利用者の会	ということになってきて、かなり緩和しているのですが、この会議でもずっとマスクを使用しないといけないのかどうか。年いってきたらね、老人性難聴になって、もう聞きにくいのですよね。その辺のところ、今後、ちょっとどうするか検討していただけたら。入ってくるときに、体温計やれば、ある程度、熱があるかどうか分かると思うんでね。
利用者の会	今日のはかかってない。
市	バタバタしていて。
利用者の会	ちょっと改善していただけたらなと思って。しゃべるときに、一々マスクを下がってきたりするでしょう。眼鏡は曇るし。
市	いや、ほんま難しいです。
利用者の会	できるだけ問題がなければね、皆さん。
市	市の指針みたいな出ると思いますので、それにのっとって。一応、昨日のニュースでは、個人の判断に任せるということなので。
利用者の会	そやから、芦屋市がどう判断するか。

市	芦屋市がどう判断するかですよね。
利用者の会	この場の来ている人のある程度の合意があればね、ある程度できると思うんですね。教室なんかでも、マスク強要しないよという話も出ているよね。
市	ちょっと換気と、もう少しずつ、ちょっと間空けて。十分この距離もありますのでね。
利用者の会	藪田さん、どないしてるの。
市	ちょっと今日、体調不良で。休むと連絡が来ましたよ。
利用者の会	コロナに言よったけど、インフルエンザで学級閉鎖が結構多いですね。
市	コロナで3回なっていますので。
利用者の会	体調の悪い人は、自主的に。
市	体調の悪い人は、もう休んでますので。
利用者の会	それでは、第42回ゴミパイプライン協議会をこれにて終了とさせていただきます。どうも皆さん、ありがとうございました。